

麦作情報 (Vol.5)

1. H30年3月以降の気象経過(図1)

<4月> 気温がかなり高く、雨が少ない

3月に引き続き、1ヶ月を通して気温が高く、月平均気温は平年差+2.0℃とかなり高くなりました。日照はほぼ平年並でした。降水は上旬～中旬に少なく、中旬は平年比39%でした。

<5月上旬> 気温は高く、降水量は多い

気温は引き続き平年よりも高く経過しました。日照時間は平年よりも少なく、降水量は多くなりました。

2. 生育調査ほの生育状況

(5月15日現在、表1、下写真)

◆【大麦・小麦共通】減分期まで生育が遅れる傾向でしたが、4月の高温の影響で出穂期は平年並み～やや遅くなりました。

成熟期もほぼ平年並と予測されます。

表1 生育調査ほの生育ステージ

品種	調査ほ (旧市町)	播種日		減数分裂期		出穂期		成熟期		
		H30年 (月/日)	平年差 (日)	H30年 (月/日)	平年差 (日)	H30年 (月/日)	平年差 (日)	H30年見込み (月/日)	H29年 (月/日)	平年 (月/日)
シュンライ	桃生中津山 (桃生)	10/28	+8	4/23	+2	4/28	-1	6/07 ~ 6/12	6/07	6/07
	水沼 (石巻)	10/17	-0	4/15	-1	4/23	-1	6/02 ~ 6/07	6/05	6/04
ミノリムギ	桃生高須賀 (桃生)	11/02	+12	4/27	+3	5/05	+2	6/14 ~ 6/19	6/15	6/13
	真野 (石巻)	10/19	-6	4/24	+2	4/28	-3	6/07 ~ 6/12	6/09	6/08
シラネコムギ	小船越 (河北)	11/13	+26	5/06	+6	5/12	+1	6/26 ~ 7/01	6/27	6/23
	桃生檜崎 (桃生)	11/06	/	5/06	/	5/11	/	6/25 ~ 6/30	6/25	/

※ 平年差・比は過去5か年の平均値との比較。播種日の+は遅い、-は早いことを示す。

※ 成熟期のH29年見込みは、出穂期に成熟期までの日数の目安(大麦:40~45日、小麦:45~50日)を加えた日にち。平年は過去5か年の平均。ただし、桃生町檜崎シラネコムギ調査ほは、調査3年目のため平年差は記載しない。

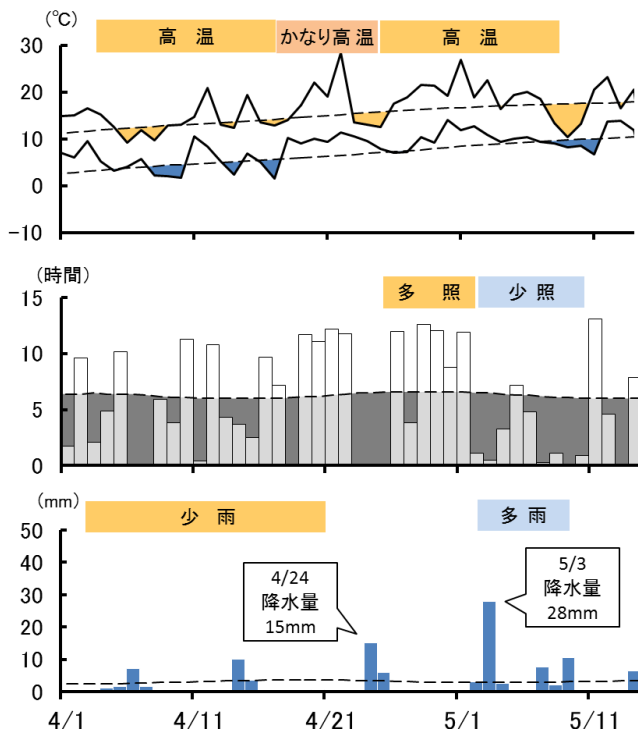
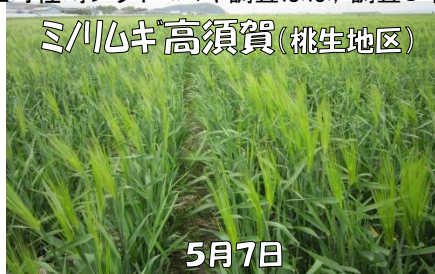


図1 気象経過(アメダス石巻)

※上:最高・最低気温, 中:日照時間, 下:降水量
※ 点線は平年値



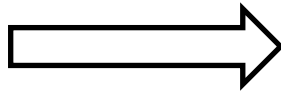
3. 今後の管理

(1) 適期刈取：ほ場をよく観察し、適期に刈取しましょう！

- ◆ 麦類の成熟期及び収穫適期の目安は下図のとおりです。
- ◆ 収穫時期が梅雨にかかる可能性があり、穂発芽が懸念されます。こまめにほ場を観察し、適期刈取に努めましょう。

出穂期(本年)

シュンライ
4/25～5/5頃
ミノリムギ
4/25～5/5頃
シラネコムギ
5/5～5/15頃



大麦
約40～45日後
小麦
約45～50日後

成熟期(見込み)

シュンライ
6/5～6/15頃
ミノリムギ
6/5～6/15頃
シラネコムギ
6/15～6/30頃

およそ3日後



収穫適期

子実水分 30%以下

麦類の成熟期の目安

●外観の色

茎葉、穂首が黄色くなった頃

●子実の色

大麦 ▷ 黄白色

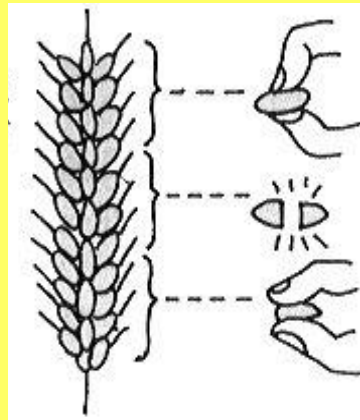
小麦 ▷ 褐色

●子実の硬さ

指で押さえて乳汁がでない
ロウ状の硬さ

大麦の成熟期判定

穂軸、茎葉が黄化し、
粒は弾力がなく
ロウ状の硬さ
(水分30～35%)



爪で押さえても
つぶれない

ポツツン

少しくつぶれる

ポイント

早刈りすると ▷ 登熟不足や空洞麦発生による子実重、品質低下
刈遅れると ▷ 発芽粒や退色粒の発生、大麦の白度低下、
小麦のフォーリングナンバー低下
の大きな原因となるので注意！

(2) 乾燥

◆ 子実水分をこまめに確認しながら、送風温度に注意して、品質低下を防ぎましょう。

刈 取

● 子実水分 30%以下

↓ 速やかに

乾 燥

- 送風温度
50~60℃ (穀温40℃以下)
- 仕上げ水分
大麦 12%以下
小麦 11%以下

↓

選 別

唐箕選等でゴミを除き、
ライスグレーダーで選別

**事前にJAの下見指導を受けて
適切な網目を使用しましょう!**

※網目によって等級が変わる場合があります



子実水分が高いときは



● 刈取をいそがない

コンバインの扱胴回転数が高いと損傷粒が生じるので、作業速度を遅くしたり、刈取り条数を減らしたりして収穫

● 刈取った麦を積まない、 放っておかない

積み重ねて放置すると短時間で穀温が上昇して変質するので、刈取り後は速やかに乾燥

● 乾燥を急がない

高温で急速に乾燥すると熱損粒が発生しやすく、特に小麦では品質が著しく低下します。

子実水分が30%以下になるまでは送風温度を40℃くらいの低めにし、張り込み量を6~7割程度に

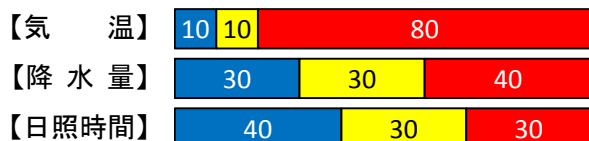
1か月予報 (5/12~6/11)

仙台管区气象台 5月10日発表

<特に注意を要する事項>

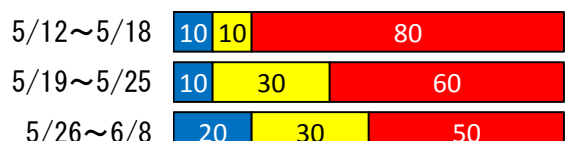
期間の前半は気温がかなり高くなる見込みです

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>



■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

<気温経過の各階級の確率(%)>



■ 低い ■ 平年並 ■ 高い